

発達障がい理解促進委員会～カラフルブレイン札幌～プロジェクトチーム

取組期間：令和2年～4年3月

報告書記載者：札幌市保健福祉局障がい保健福祉部 神田 至絵

代表：北海道自閉症協会札幌分会「札幌ポプラ会」 中川 亜弓

令和3年度の重点取組

- ・ 「世界自閉症啓発デーイベント」について、魅力的な開催・展示手法について検討を行う。
- ・ 「カラフルブレインアートフェス」に代わる、より PR 力が高い啓発手法について検討を行い、理解促進部会への提案を行う。

活動概要

令和3年9月 プロジェクトチーム会議開催（書面）

- 令和3年度の活動計画、次年度のプロジェクトチームの在り方について

令和3年12月 プロジェクトチーム会議開催（オンライン・参集）

- 令和4年度のカラフルブレインアートフェス開催の是非や内容について検討
チカホを候補として11月頃開催予定。詳細は状況も鑑み、次年度改めて検討。
- 世界自閉症啓発デーイベント、発達障害者啓発週間の取組について意見交換。
4/2（土）、札幌市民交流プラザ SCARTS 1階にてイベント開催予定。
- イベント以外の普及啓発の取組について検討（理解促進部会と情報共有）
親御さん向けのインターネット情報をまとめたチラシを作成。全体会后周知。
- 次年度のプロジェクトチームの在り方について検討
プロジェクトチームとして継続せず、委員会形式に戻すこととなった。

抽出された課題

- ・ イベントは市民に発達障がいについて知っていただくことができる貴重な機会だが、4/2 自閉症啓発デーイベントは開催できたものの、アートフェスは感染症予防のため今年度も中止。次年度は手法を工夫して開催の可能性を探ることとする。

課題解決に向けた次年度の取組予定

- ・ 委員の意向により、次年度はプロジェクトチームとしては継続せず、親の会、こころのセンター、自閉症・発達障がい支援センターおがる、障がい福祉課で構成される実行委員会形式に戻して、2つのイベントについて検討することとなった。普及啓発の取組であるため、今後も協議会には情報共有を行いたい。